

PTA あきた

～みんなで育てる 秋田の子ども～



2017.12.20 No.135

【発行】秋田県PTA連合会
【事務局】秋田市山王中島町1番1号 秋田県生涯学習センター内
TEL(018)864-8975 FAX(018)824-7935
E-mail: pta-akita@helen.ocn.ne.jp
http://www.pta-akita.com

平成30年度 第50回 日本PTA東北ブロック研究大会



秋田大会



平成30年
9月15日〔土〕・16日〔日〕

分科会 (案)

分科会	内容・領域	テーマ・研究内容	担当郡市	会場
第1分科会	組織運営	学校再編に伴う PTAのこれから	能代市山本郡、 潟上市・南秋田郡、 大館・北秋田、かづの	秋田県JAビル大ホール
第2分科会	会員意識の向上	「対話」言葉で築く コミュニケーション	由利本荘市・にかほ市	秋田拠点センターアルヴェ 多目的ホール
第3分科会	心の教育	家庭と学校と地域の活動	湯沢雄勝	秋田市にぎわい交流館AU 展示ホール
第4分科会	健全育成	健康な身体づくりから考える 健全育成	横手市	秋田市中央市民サービスセンター 多目的ホール (秋田市役所3F)
第5分科会	地域連携	郷土文化がつなげる地域連携	大仙市、仙北市、美郷町	秋田市にぎわい交流館AU 多目的ホール
特別分科会	学校・家庭教育	イクメン時代の家庭教育	秋田市	秋田市文化会館小ホール

平成30年度第50回日本PTA東北ブロック研究大会ホームページの公開について

平成30年度第50回日本PTA東北ブロック研究大会秋田大会のホームページができました。
QRコード、または秋田県PTA連合会ホームページからご覧になれます。

URL : <http://www.akita-pta.jp/50tohoku/>



平成29年度 第43回 秋田県PTA研究大会

由利本荘大会

平成29年10月7日（土）、8日（日）由利本荘市文化交流館カダーレとホテルアイリスを会場に「会話で拓く 子どもたちの未来」を大会主題に開催されました。

1日目は、ホテルアイリスで研修会と情報交換会を行いました。今回の研修会は、ワールドカフェの手法による研修で、3つのテーマについて意見を出し合い研修を行いました。2日目は、由利本荘市文化交流館カダーレで記念講演とアトラクションが行われました。記念講演は、ラジオDJの山本シュウ氏を講師として行いました。アトラクションは、鳥海小、中学校児童生徒の皆さんによる「天神あやとり」と大内中学校科学部生徒による「スペシャルサイエンスショー」を披露してもらいました。

記念講演 「地域の絆 親子のコミュニケーション作り We are シンセキ！」 ラジオDJ 山本 シュウ 氏

～ 抜粋 ～

今、コミュニケーション崩壊の時代です。皆さんも分かります。感じてますよね。

小学校1年、2年、3年のお子さんがあるという方、どれくらいいらっしゃるでしょうか。ああ、結構いらっしゃいますね。この中で3年生の親御さんね、来年あたり、「くそばばあ」って言われますから。心の準備しといてくださいね。4年、5年、6年がいる方。大丈夫ですか。中1、中2、中3がいてる方。ご愁傷様です、おお、恐ろしい。大丈夫ですか。じゃ、高1、高2、高3がいるという方。はい、もうちょっとの辛抱ですよ。終わりますから、もうね。終わります。

よく言われるんですよ。「いや、うち、レモンさん、娘が思春期で大変でね。中1、中2、中3と、毎日バトルでしたよ。ところがね、あの子ね高校入ってつきものが落ちたみたいだね、バトルがなくなったんです。」って。これは単純に、娘さんがあなたを諦めただけです。気づいてくださいね。

大学生いらっしゃいますか、大学生。生きてますか、大学生。僕は、こう見えてもあれなんですよ、こんなふざけてますけど、某国立大学の教職、教師になりたいお子たちを11年教えてます、今もね。自慢じゃないですよ。いよいよ日本は迷い出してるってことですよ。大変ですよ、大変な時代になった。危ないですよ。

そんな中で、例えば小学校低学年の子なんか家に帰ってきてても、小学校とあまり変わらないでしょう皆さん。

ところが「ママ、ただいま」って言う中学2年生いますか。「おかえり」って言っても、「うー、きも」ね。もうこういうのは普通です。「今日学校でどうやった」ってお父さんに聞かれます、娘がね。「えっ、普通」、このおうちが優良国民ですよ。誇ってください。こうなってます、こういう現象になってます日本中ね。

小学生をまだ育ててるという方、これから来ますよ。訳もなくねイライラして帰ってきます。「おかえり」って言ったら「あー、あー」言うて、汚い鞆をリビングのテーブルにパーンと、「あー、あいつ、むかつくー、むかつくー」って。今度お母ちゃんが言いますよね。お母ちゃんも疲れてる。「何やのあきちゃん、訳もなくイライラされたら、お母ちゃんもイライラ移るやろ。」って、「うるさいな、うるさいな。誰に言うてんのおまえ。」「おっ、おまえ。あんた誰に言うての。」「おばはんや、おばはん。」、これ普通です。

でも、やめてください。お互い体悪くします。悪くします。そして、これ無駄な戦いです。早く気づいてくださいね。これ思春期バーサス更年期っていうやつです。これはお互いのホルモンが悪いだけです、バランスが。これは無駄な戦争、ホルモン戦争と言います。

もちろんあれですよ、中学校の体育館、高校の体育館でね

講演する時は、それ逆を教えますけどね。お母ちゃんが訳も分からずワーってかみついてくる時は、「去りなさい、その場をね。」と。

無駄な戦争、いいですか、今日はどう見たってここにいらっしゃる方、ほとんどは昭和世代ですよ。そうですね。今日は、レモンさんの昭和の決起集会です。あるいは昭和の被害者の集いです。我々被害者です。そうでしょう。

つまり文化が違うんです。文化が変わっただけです。僕らは別に悪くない。昭和最高。

つまり今までのコミュニケーションはこうでした、簡単に言うと。たとえば息子と、「うるさい、偉そうに言うのは10年早い。」ってね、「あんた中学校に入って偉そうに言うようになったな。えっ、誰が養ってあげてんの。」「おまえはな、橋の下で拾われた子や」。こういうコミュニケーションだったんですね。つまり恐怖政治ですよ、これはね。コミュニケーションじゃないですね。でも、これは文化なんです。

これからは、新しいコミュニケーションを仕入れてください。それは何か。これです。まず、心のパスワード。単純に言いますとですね。

ところが僕ら昭和世代はどうですか。例えばパソコンだったら、電源入れてもすぐ入力できないですね。パスワードありますよね。でも僕ら昭和世代は、電源入れて映らなかったテレビはどうしました。叩きましたよね。叩いたら映るテレビありましたね。懐かしいですね。根性入れるっていうね、電源の次がね。

ところが今の子どうですか。パーンと叩いたらどうなります。フリーズします。「分かってるのか」「はい」「本当に分かってるのか」「はい」「それが反省してる顔か」「はい？」無駄です。今の子叩いてもフリーズするだけです。無駄です。いいですか。

なので、パスワードが必要です。パスワードは何かということ、簡単に言うと、例えばね小学校に行く。僕、1番と2番と3番はって、すぐ捕まえて聞くんですよ。ほんで「どの先生好き」って言うと、「A先生」「B先生」「私、C先生」とか言うわけですよ。何でって聞きます。「いや、僕らと放課後いっつも遊んでくれるのはA先生なんです」。2番目は、「僕を助けてくれたんです、B先生が」。3番目は、「C先生、超イケメンだから」「イケメンだけ」「ううん、優しいの」。

つまり分かってくれる人、誰よりも理解してくれる人が大好き。

「あいつ理解してくれへん」「大好き」とかね。みんな僕のこと理解してくれる人が大好き。つまり心のパスワードは、理解の言葉、それが入ると、「あっ、あいつ分かってくれる。」っていうことになります。



研修会「ワールドカフェ」



1日目の研修会は、ワールドカフェの手法で研修を行いました。ワールドカフェは、メンバーの組み合わせを変えながら、4~6人単位の小グループでカフェのようにリラックスしてテーマについて話し合いを続けることにより、あたかも参加者全員が話し合っているような効果が得られる会話の手法です。

当日は、250名ほどの参加者が6人前後のグループに分かれラウンドごとにメンバーを替えながら話し合いを行いました。話し合いのテーマは3つあり、1つは、情報メディアの上手な取扱。もう1つは、家庭教育の充実の中で。3つ目は、PTA・学校・地域の活動についてでした。それぞれの意見は、テーブルの模造紙に書き出すなどして可視化をはかりました。

また、各テーブルにはファシリテーターがいて、聞き役や話の整理などをして参加者が話しやすいように配慮をしてくれました。ファシリテーターの方々は、今回の研究大会のために研修も行ってスタッフとして参加していただきました。

この研修会に参加した多くの会員の方々からは、普段話があまりできないが、話ができてよかったことや他の会員の皆さんのいろいろな意見を聞くことができたなどの感想がありました。

ワールドカフェの仕組み

- 議論ではなく対話を。
- 模造紙に書こう。
- テーマ毎にポストイットの色を変えましょう。
- 質問、意見を自由に記入し、貼りましょう。
- 手を挙げたらラウンド終了です。

カフェエチケット

- 問いに意識を集中して話し合いましょう。
- あなたの考えを積極的に話しましょう。
- 話は短く、簡潔に。
- 相手の話に耳を傾けましょう。
- アイディアをつなぎ合わせてみましょう。
- 絵やいたずら書きなど自由に書きましょう。

「アトラクション」



天神あやとり(鳥海小・中学校)



大内中学校サイエンスショー

第65回

日本PTA全国研究大会仙台大会

大会スローガン

「つながろうPTA！子どもたちの輝く未来のために」

開催 平成29年8月25日(金)、26日(土)



人々の優しさに包まれて

秋田県PTA連合会 副会長 阿部 榮司



この夏行われた「日本PTA全国研究大会仙台大会」は、私のPTA活動の中で最も印象に残る大会となりました。

パネリストとして、今の子どもたちを取り巻くネット環境や注意点、羽後中学校としての取り組みや、事例発表など多岐にわたる項目を紹介する事ができ、心から満足した分科会となりましたが、それは多くの関係者の皆様に支えられたおかげでした。

メールでのやり取りは何度かありましたが、実際に会っての打ち合わせは一度だけと、日程的にも厳しい状態でしたが、「何としても必ず成功させる」と、熱い気持ちに溢れたスタッフの皆さんに後押しされ、実力以上のものが出せた気がします。

スタッフの中には6年前、未曾有の大震災から奇跡的に助かった人がいました。家族や親戚が亡くなった方もいました。何をどうしたらいいのか分からず、途方に暮れた人もいました。そんな皆さんが前を向いて歩まなければならないと感じたのがPTAだったそうです。子どもたちの笑顔を取り戻すために、親として出来ることは何なのか、それを模索しながらの6年だったそうです。そしてそれは我々も同じです。来年度は東北ブロック研究大会が、いよいよ秋田にやってきます。あの震災の年に断腸の思いで一日開催としてから7年。そして50周年の記念大会。前回大会からこんなに元気になりましたと、笑顔で皆様をお迎えするその時まで我々の準備は続きますが、子どもたちの笑顔を支えとし、熱い大会となりますよう皆様のご協力をよろしくお願い致します。

平成29年度 優良PTA文部科学大臣表彰 受賞団体

「誇れる学校」「頼れる存在」となれるように

秋田市立四ツ小屋小学校PTA会長 吉川 ひかる

この度文部科学大臣表彰という大変名誉ある賞を頂くことができ、地域・学校・PTA会員一同、驚きと喜びでいっぱいです。本校PTAの創設から、これまでの活動にご尽力頂いているみなさまのご支援・ご協力に深く感謝申し上げます。ありがとうございます。

四ツ小屋小学校のPTA活動として取り組んできたものの中には、昨年活動20周年を迎えた「にじいろ読書会」による読み聞かせ、農業という地域の特色を生かした体験活動(米の6次産業化)、小学校では数少ない、吹奏楽部の立ち上げ等があります。どの活動も、スタートは「地域×学校×家庭」が一体となって作り上げたものです。それが様々なネットワークで広がりを見せ、活動を続けていくことが出来ました。

昔と比べると転入・転出の多い地域になってしまいましたが、子ども達や学校の取り組みに「まずやってみるべ。」「よっし!まがへろっ!」と、地域の方々や先生方から心強い後押しやアドバイスを頂けることが、私達保護者にとっても大きな励みになっています。

今回の受賞がきっかけとなり、地域との繋がりがより深まり、子ども達はもちろん、私達大人にとっても「誇れる学校」「頼れる存在」となれるよう、これからのPTA活動に取り組んでいきたいと思ひます。

今後ともご指導、ご鞭撻の程、お願い申し上げます。



みんなでつくる笑楽幸を目指して

湯沢市立湯沢東小学校PTA会長 岩井川 徳康

今年度、優良PTA文部科学大臣表彰を受賞させて頂いたことは大変名誉な事であり、学校行事PTA活動にご協力頂いております地域の皆様、PTAの皆様、先生方、諸先輩方に深く感謝申し上げます。

湯沢市東小学校は市内3つの小学校が合併誕生し、今年で7年目を迎えます。旧学校の時代からの独自活動を集約し現在でも生かし活動しています。また、地域との結びつきがとて強く、PTA会員のみならず地域の方々の協力のもと様々な行事がありにぎやかです。小中一体型校舎という特色を生かし、連携校湯沢北中学校との交流も盛んで、連携しながら9年間に渡り子どもたちの成長を支えています。

笑顔あふれ、楽しく学校活動が出来、みんなが幸せになる「笑楽幸」にする為に先生、保護者、地域の方々で連携・協力し「教育」だけでなく「共育」することが大切なのではないでしょうか。誰とでも温かい心で接し、明るいあいさつを交わしあい、確かな目標に向かってがんばり続け、自分の思いや考えを豊かに表現出来る子どもに育つことが東小学校に関わる全ての人の願いであると思ひ、宝物である子どもたちを育てていきたいと思ひます。

最後になりますが、今回の受賞を励みとしこれからも子どもたちが、よりやさしい子、たくましい子、かっこいい子に育つよう一層PTA活動に力を尽くしたいと思ひます。今後ともご協力をお願い申し上げます。



幸福朗販売
(ハッピーライスプロジェクト)



にじいろ読書会



PTA環境整備部員と
4年児童との花植え



小中合同特別支援学級合同親子学習会

平成29年度 表彰一覧

平成29年度優良PTA文部科学大臣表彰

秋田市立四ツ小屋小学校PTA (会長 吉川 ひかる)
湯沢市立湯沢東小学校PTA (会長 岩井川 徳康)

平成29年度公益社団法人 日本PTA全国協議会会長表彰

■団体表彰

北秋田市立鷹巣小学校PTA (会長 松橋 史尚)
由利本荘市立鳥海中学校PTA (会長 佐藤 智佳)

■個人表彰

和田 博 栄 (県P連 副会長)
阿部 榮 司 (県P連 副会長)
古谷 昌 規 (県P連 副会長)
田村 雅 史 (大仙市PTA 連合会会長)

平成29年度東北PTA連絡協議会会長表彰

■感謝状

野崎 一 秋田県PTA連合会 前会長

■団体表彰

鹿角市立草木小学校PTA (会長 阿部 泉)
井川町立井川中学校PTA (会長 白川 雅之)
秋田市立秋田南中学校PTA (会長 進藤 政弘)
秋田市立飯島南小学校PTA (会長 岩田 雅年)
秋田市立秋田東中学校PTA (会長 三浦 義弘)
由利本荘市立鳥海中学校PTA (会長 佐藤 智佳)
にかほ市立象潟中学校PTA (会長 茂木 仁)
美郷町立仙南小学校PTA (会長 鈴屋 和基)
横手市立山内中学校PTA (会長 藤田 信明)

■個人表彰

松橋 史尚 大館・北秋田PTA連合会 前会長
山崎 精輝 大仙市PTA連合会 前会長
芦原 真澄 湯沢雄勝PTA連合会 前会長

70周年 記念事業

「被災地から学ぶ」事業

期 日：平成29年7月25日、26日
視 察：宮城県石巻地区

私がまず実際に小学校へ行き、説明を聞いて一番最初に感じたのは「思っていたのと違う」という事です。バスから降りた時、やっぱりここもかなりの被害をうけているなど考えましたが、話を聞き、起こった事というのは本当に想像を絶するものだったと理解しました。津波とは自分が思っていたものより何倍も何倍もつらくひさんなものなのだとわかりました。(中学1年/女子)



今もまだ災害による被害の爪あとが残っていて、その当時にどんな大変な思いをされた方がいるのか、本当に心が痛んだ。やはり、この体験から学んだことをしっかり覚え、周りに伝え、命を守っていきたいと思った。(中学3年/男子)



来て見ただけでなく、今回は何人もの方からもお話しを聞くことができました。写真で切りとられただけでなく、生きた声が聞けて、涙をおさえるのが大変でした。勉強になりました。(保護者/男性)



大雨災害義援金募集活動



日本赤十字社秋田県支部の梅井一彦事務局長に義援金を渡す吉村会長



今年7月の秋田県大雨災害の義援金を募集したところ、県内各郡市PTA連合会から多くの義援金が集まりました。

募金活動の終盤には、県のPTA研究大会由利本荘大会で募金活動を行いました。由利本荘大会では、大会スタッフである由利本荘市のPTA会員の皆さんが募金箱やのぼりを持って募金活動を行ってくれました。

義援金の総額は、2,713,424円でした。いただいた義援金は、全額日本赤十字社秋田県支部の義援金口座に送らせていただきました。



平成29年度 秋田県三行詩コンクール

入賞者

小学校の部

湯沢市立湯沢西小学校	4年	樋渡 建都 さん
にかほ市立院内小学校	1年	齊藤 虹 さん
湯沢市立湯沢西小学校	4年	谷藤 豪 さん
にかほ市立院内小学校	5年	齊藤 誉 さん
由利本荘市立由利小学校	1年	佐藤 颯介 さん

中学校の部

横手市立横手北中学校	1年	仙道 墨 さん
横手市立横手南中学校	3年	笹村 萌 さん
横手市立横手南中学校	1年	佐藤 祐晟 さん
横手市立横手南中学校	2年	齋藤帆乃佳 さん
横手市立横手北中学校	3年	木村 壮吾 さん

一般の部

横手市立横手北中学校PTA	仙道 優 様
横手市立横手北中学校PTA	大友可奈子 様
由利本荘市立尾崎小学校PTA	佐藤 絵美 様
横手市立横手北中学校PTA	高橋 香織 様
湯沢市立湯沢西小学校PTA	樋渡 市子 様

団体特別賞

由利本荘市立由利小学校	様
にかほ市立院内小学校	様
横手市立横手北中学校	様
横手市立横手南中学校	様



日新火災

お客さまひとりひとりと、顔のみえるおつきあい。

日新火災は、ひとりひとりのお客さまとしっかり向きあう「顔のみえるおつきあい」で、お客さまのご期待にお応えしたいと考えています。

お客さまに最も身近で誠実な損保を目指して

秋田県PTA安全互助会補償制度取扱会社

日新火災海上保険株式会社

秋田サービス支店 〒010-0001 秋田市中通4-5-2-4F TEL.018-837-5255

平成29年度「楽しい子育て全国キャンペーン」

～親子で話そう！家庭のきずな・我が家のルール・命の大切さ～

三行詩 優秀作品

厚生労働大臣賞

小学生の部

勉強できない、スポーツできない、字は汚い、それでもぼくは何かもっている。きたいしててよ お母さん。

優秀作品

にかほ市立院内小学校 5年 齊藤 誉 さん